



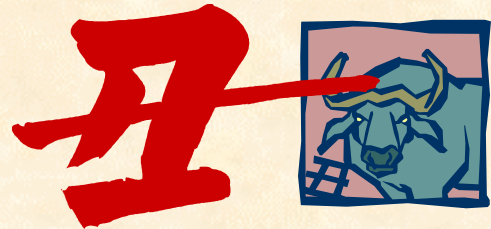
丑年にちなんで！

新年おめでとうございます。2009年の正月は如何お過ごしだったでしょうか。旧年中は大変お世話になりました。本誌を通して、本年も宜しくお願いいたします。

平成21年(2009年)は丑年です。丑(うし・ちゅう)は十二支の中で第二番目に数えられます。方位でいうと北北東よりやや南より(北東微北)の方角になるそうです。

「牛馬のようにこき使う」という言葉があります。しかも牛は馬と比較して、肉はもとより牛乳、ヨーグルト、チーズ、バターなどの乳製品となり内臓はホルモンとなり、尻尾はテールスープとなり骨の髄まで人間様にしゃぶられています。

牛と人の付き合いは、非常に古く、菅原道真公を祭る太宰府天満宮に臥牛の像(天神様の神牛)として祭られています。道真公と牛との関係は承和12年6月25日(845年8月1日)の丑の日に生まれ、延喜3年2月25日(903年3月26日)の丑の日に亡くなられ、公の遺言で「車は人が牽かず牛に牽かせて牛の行く所を墓所とせよ」から天満宮に牛が祭られているのだそうです。道真公が大宰府で亡くなられた後、その遺骸は牛車に乗せられて運ぶ途中、車を引く牛が座り込んで動かなくなり、その付近の寺に埋葬したのが太宰府天満宮の始まりで、その時の牛車を引いてい



た牛が横たわったので臥牛になったとのこと。立ち牛は京都の北野天満宮に一頭(像)だけいるそうです。

丑の字は紐を意味するといわれ、万物が厳しい寒冷の地中であってやがて来る春を待ちながら忍耐強く鋭気を養い、力強く働き始める様子を表している意味があり、また、紐という字は糸へんに丑。紐とは「指先に力を入れて、ギュッと握る形」からむすぶ、つめたてるの意味が強く、転じて、はじめという意味も加わるらしいです。

これまでの景気回復基調から一転アメリカに端を発した世界経済の混乱を背景に日本経済も不安定になり、倒産・リストラ・内定取り消しと嵐が吹き荒れています、しっかりと爪を立てて踏みとどまる勝負の時代に入ったようです。

医療界も大きな変革の渦中にあり、病医院の淘汰は止まらない状態にあります。病院も倒産やリストラに巻き込まれるか分からない？と悲観的にならず、どうやったら生き残れるかを見極めるチャンスとし、丑の特性からして、ひたすら耐えるのではなく、牛歩のごとく一步一步進みながら、万を持し、春の訪れとともに花を咲かす準備に励む年としたいものです。(事務長 児玉明敏)

特別医療法人慈生会 経営理念

- 患者様の健康回復に努め、もって患者様の生活安定と幸福に貢献すること
- 地域住民の健康維持管理に努め、もって地域社会の発展に貢献すること
- 職員の生活向上と幸福をはかること

行事・イベント報告

明治蔵見学（いその苑）

11月5日に明治蔵の見学へ行ってきました。別府の方へ回ると季節遅れのコスモスが満開に咲いており、「わあ、きれいだねー」とたくさんの歓声が上がりました。

明治蔵へ着くと、天気も良かったのでまず庭のベンチへ座り、雰囲気を楽しみました。その後さっそく館内の見学です。さすが皆さん！枕崎名物の芋焼酎とあって、焼酎の原料や造り方をよく知っておられ、とても興味深そうに説明を聞いておられました。蔵の中に漂う焼酎の香りに「いい匂い、匂いだけで酔っ払いそう」と喜ばれたり、「試飲はないの？」と寂しそうにされる方もいらっしゃいました。帰りは少し遠回りをし、坊津の風車を見学しました。皆さん風車の大きさにとっても驚いていました。また皆さんでどこか景色のいいところに出かけたいですね♪



第10回ウエルフェア秋祭り開催

11月15日（土）にウエルフェア九州病院の秋祭りが開催されました。午前中は晴天に恵まれていましたが、午後より雨が降り出し、10回目にして初めて室内での開催となりました。天候が悪い中、広島県からボランティアの方が見え、心が癒される曲を歌ってくださり、地元別府保育園の園児たちは、かわいい踊りを披露してくださいました。また近隣の多くの方も参加していただき、秋祭りを盛り上げてくださいました。今年は出店として、やきとりやフランクフルト、デザート屋、お好み焼き、うどん、クッキー&ジュースがあり、皆様に沢山買って頂きました。その売上金は、入院されている方やデイケアに来ている方にクリスマスのプレゼントとして還元させて頂きました。今年も第11回ウエルフェア秋祭りを開催する予定となっておりますので、是非参加して下さいますようお願いしております。



クリスマス会(めぐみ病棟)

12月26日にめぐみ病棟のホールでクリスマス会を行いました。スタッフによるサンタの劇や日本舞踊の先生方を招いての踊りの披露などがありました。

クリスマスらしく、患者様にはカードとプレゼントを配り、ジュースとケーキを召し上がっていただきました。患者様も大変楽しまれました。



初詣(めぐみ病棟)

1月の病棟行事で初詣に行ってきました。

車を降りると、露天のいい匂いと参拝客の楽しそうな話し声を耳にしました。階段を上りきって、皆で参拝をしました。神様に何を願ったのかは知らないけれど、皆が皆真剣な表情でお祈りをしていました。

最後に、楽しみにしていたおみくじを引きました。今年一年の運勢を占うのだから少し緊張された面持ちでした。開いた時の表情で、どんな内容だったか予想がつくような……。見事大吉をひかれた方が多かったようで、今年も良い一年になりそうです。



部署紹介 臨床心理室

臨床心理室では3名の臨床心理士が勤務しています。初めて診察にいらした患者様にお話をうかがったり、なかなか見えない“こころ”の悩みについて、一緒に考え、自分への理解を深めたり、解決の方法を見つけるお手伝いをしています。また、地域の学校や母子保健事業との連携を図っています。

地域医療福祉連携室の窓際にデスクがあり、水平線までもが見渡せる青く素敵な眺めと南国枕崎の温かい日差しを独占しています。お気軽に声をかけてください。





レストラン課

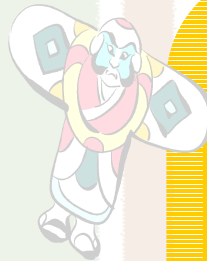
1月の薬膳おせち料理

1月の行事食は疲れた胃腸を元気にし食欲増進を目的とした薬膳料理です。



【普通食・軽茶食の献立】

- 1 田の出蒲鉾
- 2 伊達巻
- 3 数の子の土佐醤油漬
- 4 菱海老の錦巻揚
- 5 糸持ち椎茸
- 6 秋刀魚の祐庵焼
- 7 鰻のケンチン焼
- 8 サーモンの蕪包み寿司
- 9 豚ロースの野菜三色巻
- 10 金目鯛の西京漬
- 11 帆立貝の粒山椒焼
- 12 昆布巻
- 13 高野豆腐の含め煮
- 14 ひねり梅花形人参の含め煮
- 15 末広形大根の含め煮
- 16 信田巻
- 17 芋羊羹
- 18 黒豆
- 19 栗の甘露煮
- 20 花菱根の酢漬
- 21 金柑の甘露漬
- 22 網さや
- 23 鶴の炭雪寒天



薬膳食品と効能

<栗>

疲労回復や便秘予防によいとされています。

<党参>

キキョウ科のツルニンジンの根で強壮作用があり、食欲不振、疲労、手足の冷え性、息切れなどさまざまなものに効果があると考えられています。また、胃などの消化機能を正常に保つ機能もあると考えられています。

<花椒>

健胃整腸作用、消炎作用があり胃腸を刺激して代謝機能を高める作用があるとされています。

<山査子>

バラ科の植物である山査子には、消化酵素であるアミラーゼ（炭水化物の消化酵素）やプロテアーゼ（たんぱく質の消化酵素）を成分として含んでいるため健胃、整腸、消化不良に効果があるといわれています。

<陳皮>

ウンシュウ蜜柑の成熟した果実で、精油成分があり、その香りのため食欲増進作用があるとされています。また、健胃作用も食欲増進に寄与しています。その他に去痰や鎮静作用もあるとされています。

※食品効能についての参考資料

- ・薬用食品学改訂第5版
- ・心にやさしい和の薬膳
- ・5訂日本食品成分表



家族会

コスモス会のご報告

コスモス会(認知症家族会)

平成 20 年 11 月 1 日 (土) に「認知症の家族の体験談」というテーマで、第 13 回コスモス会を開催しました。他のご家族が介護をしているなかでどのようなことを考え、感じているかなどを、「認知症の人と家族の会」の鹿児島県支部水流涼子様にご講演して頂きました。

また、座談会では皆様から、日頃の介護における困ったことや悩んでいること、体験談について話をしていただき、「自分たちより大変な家族が多いと思った」、「介護は大変だけれど頑張ってる」の声かえでなく、「何か私にできることがない?」という声をかけてもらえたら、うれしいと思う」、「他の家族の話を聞いて悩んでいるのは自分だけではないと思ひ、ほっとしました」などの言葉も聞かれました。



家族会のご家族同士の学びあい、支えあいを目的とした集まりです。実際に介護されている皆様同士で話をすることで、病院とご家族、ご家族同士で共通理解が生まれ、相互支援ができるのではないかと考えております。今回参加されたご家族様も、まだ一度も参加されたことのないご家族様も次の機会にはぜひお気軽にご参加ください。

すずらん会のご案内

すずらん会(精神障がい者家族会)

初春にふさわしく、のどかな天気が続いていますが、皆様お健やかに過ごしのことと思います。さて、第 14 回すずらん会(家族会)の開催が下記の通り決まりましたので、お知らせいたします。今回のすずらん会は交流会(お花見)を開催いたします。ご多忙とは存知ますが、皆様のご参加の程よろしくお願いいたします。

記

目的 ご家族の皆様と、病気や障がいについて共に学びあい、そして語り合うこと

日時 平成 21 年 4 月 4 日 (土) 13:30~15:30
(13 時より受付を行います。)

場所 知覧平和会館
(病院より会場まで送迎いたします。)

内容 交流会(お花見)
日頃、患者様と接している中で、感じていることや分からないこと、困っていることなどをみんなで話していきたいと思ひます。

対象者 精神障がい者をおかえるご家族様

皆様のご参加を心よりお待ちしております。
ご不明な点がございましたら、職員までお尋ねください。

意見箱コーナー

「病院へのひとこと」

当院では院内8箇所に意見箱を設置し、患者様、ご家族様からのご意見・ご要望に応えるべく取り組んでいます。寄せられたご意見・ご要望と、それらに対する回答を一部紹介します。

もうすこし親切な対応をしてほしかった。

⇒患者様への対応が不十分であったことを深くお詫び申し上げます。対応の仕方、接遇の勉強会などを行い、今後、患者様に満足していただけるよう努めていきます。ご意見、ご要望等ございましたら、ご遠慮なくスタッフまでお申し付け下さい。

食事が少ないと本人が言っていました。

⇒食事については、栄養士がカロリー計算した上で提供させて頂いておりますが、糖尿病などの食事制限のない場合は、主食（ご飯、おかゆ）のおかわりができますので、スタッフまでお申し付け下さい。

満足度調査について

11月17日より4週間（外来は2週間）に渡り、満足度調査を実施致しました。現在、集計およびまとめ作業を行っております。終わり次第、調査結果は院内に掲示致します。期間中、利用者・ご家族の皆様にはご協力を頂き、誠にありがとうございました。

患者さまの権利

- ▶ あなたは、その生命・身体・人格を尊重されます。
- ▶ あなたは、平等な医療が受けられます。
- ▶ あなたは、医療機関を選択し、または転医することができます。
- ▶ あなたは、自らの状況を理解するために必要なすべての情報を得ることができます。
- ▶ あなたは、自己の自由な意志に基づいて、検査、治療その他の医療行為を受け、選択し、あるいは拒否することができます。
- ▶ あなたの個人情報保護されています。

精神科救急 2/15(日) 内科当番 3/1(日)・4/12(日)

うえるふえあ(welfare)は
健康・幸福・福祉・繁栄を意味します

発行人 鮫島秀弥
〒898-0089

鹿児島県枕崎市白沢北町191

TEL (0993) 72-0055 FAX72-1199

URL <http://www.welfare-kyusyu.or.jp/>

e-mail jiseikai@welfare-kyusyu.or.jp

医療法人
慈生会

病院よりお知らせ

病棟改修工事を2月より予定しております。入院中ならびに外来の患者様、ご家族の皆様にはご迷惑をおかけしますがどうぞよろしくお願い致します。

